

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
令和8年7月13日

契約担当官代理
航空自衛隊第3航空団
契約班長 高橋 誠一

1 工事概要

- (1) 工事名 泡消火設備更新等工事
- (2) 工事場所 航空自衛隊三沢基地
- (3) 工期 契約締結日～令和9年3月31日
- (4) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
- (5) 本工事は、現場閉所による週休2日を確保する「完全週休2日制工事（土日）」の試行対象工事である。
- (6) 本工事は、一般競争参加資格確認申請を提出し、競争参加資格があると認められた者に対し、入札書の提出期限の6日前（行政機関の休日を除く）までに見積参考資料を交付する試行工事である。
なお、「見積参考資料」は、建築工事請負契約条項第1条の設計図書ではなく、見積上の参考資料であり、その有効期限は、本工事の開札日までとする。
- (7) 指定品目については、契約後に契約後に建築工事請負契約条項第27条第5項（単品スライド）による請求があった場合、1品目としてスライド判定を行う（「特例措置」）ものとする。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「消防施設」で級別の格付を受けていること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(2)の再度級別の格付を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 防衛省競争参加資格の「消防施設」に係る等級（防衛省競争参加資格の資格審査結果通知書（以下「資格審査結果通知書」という。）の記3の等級）がC等級以上であること。
- (5) 一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、申請書記載の競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）及び資格審査結果通知書の提出期限の日から開札の時点までの期間に、防衛省のいずれかの地方防衛局長又は地方防衛支局長（長崎防衛支局長を除く。）から、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（防整施（事）第150号28. 3. 31）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (6) 入札に参加しようとする者の間に資本関係、人的関係又はそれらと同視しうる関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）
- (7) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (8) 情報保全に係る履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

[(9)は、請負金額が4500万円以上（建築一式9000万円以上）の場合に適用する。]

- (9) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を当該工事に専任で配置できること。

ア 一級建築士又はこれと同等以上の資格を有する者である。【建築工事の場合】

イ 過去15年の間に同類と認める工事の経験を有する者である（原則、着工から完成まで従事している。）。

なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。）の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。

ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。

3 入札手続等

(1) 担当部隊等

〒033-8604 青森県三沢市後久保125-7
航空自衛隊第3航空団（三沢基地）会計隊契約班
TEL（0176）53-4121（内線：3681）
FAX（0176）53-5464 担当：西本

(2) 入札説明書等の交付

ア 交付期間

令和8年7月13日から令和8年7月29日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日を除く。）の毎日、午前8時15分から午後5時

イ 交付場所

(1)及び三沢基地ホームページの調達情報

ウ 交付書類

入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他、契約担当官が必要と認めるもの

エ 交付方法

手交若しくは三沢基地ホームページの調達情報より入手

なお、仕様書については、公告とともに公示している場合は、三沢基地ホームページの調達情報から入手可能である。

(3) 申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等

ア 提出期限

令和8年7月29日17時00分

イ 提出方法

持参又は郵送（書留郵便に限る。）若しくは託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「郵送等」という。）する。

(4) 入札書等の提出期限等

ア 提出期限

令和8年8月5日17時00分

イ 工事費内訳明細書の提出

工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。

ウ 提出方法

持参又は郵送等

※入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書（入札説明書第7項第7号に示すもの）又はその写しを提示する。

(5) 開札の日時及び場所

ア 日時 令和8年8月12日（水）14時00分

イ 場所 航空自衛隊三沢基地（合同庁舎1階会計隊入札室）

4 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金

免除

(3) 契約保証金

免除。ただし、落札者は、公共工事履行保証証券による保証（瑕疵担保特約（1年間）を付したものに限り。）を付するものとする。この場合の保証金額は、請負代金額の10分の1（予決令第86条の調査を受けた者との契約については10分の3）以上とする。

(4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。

ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札

イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札

ウ 入札に関する条件に違反した入札

- (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
- (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 契約書作成の要否
要
- (9) 適用する契約条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項建設工事請負契約条項、適用契約条項及び暴力団排除に関する特約条項を適用する。
- (10) 資料のヒアリングを行う場合がある。
- (11) 関連情報を入手するための照会窓口
3 (1)に同じ。
- (12) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
上記2 (2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記3 (3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- [(13) アは、請負金額が4 5 0 0 万円以上（建築一式9 0 0 0 万円以上）の場合に適用する。]
- (13) 配置予定監理技術者の確認
ア 落札者決定後、配置予定の監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
イ 種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、配置予定技術者の変更を認めない。
- [(14) は、請負金額が4 5 0 0 万円以上（建築一式9 0 0 0 万円以上）の場合に適用する。]
- (14) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。
- (15) 詳細は、入札説明書による。

特 記 仕 様 書

1 工事概要

工 事 名：泡消火設備更新等工事

工事場所：青森県三沢市大字三沢字後久保125-7

航空自衛隊三沢基地（J15、J16、J17、J18、#274）

工事概要：泡消火薬剤の更新に伴う消防設備工事

2 一般共通事項

(1) 適用基準等

特記仕様書及び図面（以下「設計図書」という。）に記載されていない事項は、次を適用とする。また、工事の施工時において最新のものとする。

ア 国土交通大臣官房官庁制定「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」

イ 国土交通大臣官房官庁制定「営繕工事写真要領」

ウ 消防法

エ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律

オ 労働安全衛生法

カ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

キ その他関係法令

(2) 入門申請手続き

ア 契約相手方は、速やかに自衛隊工事従事者入門申請書（部隊定型様式）に住民票の写しを添えて、2部提出するものとする。

イ アの承認を受け、リクエストカード（米空軍三沢基地（以下、「米軍」という。）定型様式）（顔写真3.5×2.5cmを貼付）及び履歴書（米軍定型様式）を記入し、部隊長の確認後、入門係へ写真1部を添えて提出するものとする。

ウ 車両の乗り入れについては、イの手続き完了後、部外者車両乗入許可申請書（部隊定型様式）を車検証及び車検証記載事項並びに運転免許証を添えて、入門係へ提出するものとする。

エ 上記ア～ウについては、1週間以上入門が確実な者とし、1週間未満の者は監督官と調整するものとする。

(3) 現場代理人

契約相手方は、着工前に現場代理人を通知するものとする（部隊定型様式）。

(4) 着工届

契約相手方は、着工届（部隊定型様式）にて着工開始日を通知するものとする。

(5) 工程表

契約相手方は、事前に工程表を作成し、監督官の承認を得るものとする。

(6) 疑義に対する協議

設計図書に定められた内容と適用基準等に相違のある場合又は現場の納まり、取合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督官と協議し、打合せ簿（部隊定型様式）に記録するものとする。

(7) 工事現場管理

ア 工事現場への立入りは、監督官の承認を得ること。また、次に示す事項は、厳に慎むこと。

(イ) 工事現場区域外への立入り

(ロ) 指定場所以外での喫煙、火気の使用

(ハ) 工事に関係のない場所の撮影

- (エ) 契約相手方は、本設備に異常が発生した場合、官側からの連絡後2時間以内に現地へ到着し、初動対応を開始すること。

なお、交通事情その他やむを得ない理由がある場合を除き、これを遵守すること。

イ 施工条件

- (ア) 本工事における作業時間は、8時15分から17時00分を基本とする。

なお、作業期間中の休日（土曜日、日曜日、祝日等）及びその他監督官が指定する日を作業不能日とする。

- (イ) 部隊任務遂行上、作業日時の変更又は中断を指示された場合は、速やかに従わなければならない。

ウ 安全管理

- (ア) 安全管理は、すべて契約相手方の責任において実施すること。

- (イ) 工事に関連し、付帯設備等を破損した場合は、直ちに監督官に報告するとともに契約相手方の負担において速やかに復旧するものとする。

- (ロ) 災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先するとともに、二次災害が発生しないよう工事現場の安全確保に努め、直ちにその経緯を監督官に報告する。

- (エ) 工事現場での施工に当たり、火気は使用しない。ただし、やむを得ず、火気を使用する場合又は作業で火花等が発生する場合は、着工する7日前までに監督官に火気使用申請許可証（部隊定型様式）を提出するものとする。また、火気等の取扱いに十分注意するとともに、次に示す火災防止の処置を講ずる。

a 使用する火気に適した種類及び容量の消火器等を設置する。

b 火気の使用箇所付近に可燃性のもの及び危険性のあるものを置かない。

c 火気の使用箇所付近は、防災シート等による養生及び火花の飛散防止措置を講ずる。

d 作業終了後は、十分に点検を行い、異状のないことを確認する。

- エ 上記ア～ウについて、施工計画書（契約相手方所定）を提出するものとする。

オ 発生材の処理

発生材については、図面に示す場所（現場から7km以内）に整理集積し、発生材報告書（部隊定型様式）を添えて引き渡すものとする。

カ 清掃及び後片付け

工事に関連する部分（進入路等を含む。）の清掃及び後片付けを行うこと。

キ 資格

- (ア) 施工において、消防設備士甲種2類の資格を有する者とする。

- (イ) 資格を証明できる書類の写しを監督官に提出するものとする。

(8) 材料

ア 材料の品質

設計図書に型式が記載された材料は、当該商品又は同等品以上のものを使用するものとし、同等品以上のものを使用する場合は、監督官の承認を受けるものとする。

イ 材料の搬入及び検査

材料を工事現場に搬入するごとに監督官に報告するものとし、材料の種別ごとに監督官に材料検査簿（部隊定型様式）を添えて、検査を受けるものとする。

(9) 工事写真

工事写真の撮影は、施工前、施工中及び完成後とし、各工程に従い、位置及び規格が設計図書と対照して確認できるように説明事項を記載した黒板等を添えて、同一箇所を同一方向

から撮影するものとする。カメラは、200万画素以上のデジタルカメラを使用するものとする。

(10) 産業廃棄物の処理

本工事の施工により、発生した産業廃棄物については、関係法令に従い、適切に実施し、マニフェストの写しを提出するものとする。

(11) 官側の便宜供与

契約相手方は、本工事において基地の電気及び水道を使用する必要がある場合は、監督官と協議するものとする。

(12) 工事完成検査

次に示す確認及び検査をもって工事完成とする。

ア すべての作業終了後、工事場所において検査官による工事の完成確認

イ 検査官による完成通知書（部隊定型様式）及び引渡書（部隊定型様式）を含む全書類の書類検査

3 工事仕様

(1) 工事種別及び数量

図面のとおり。

(2) 薬剤の抜取り

ア 必要に応じて床面の養生を実施するものとする。

イ 撤去作業時に、既存部分に損害を与えないよう注意するとともに、運搬作業時における撤去材の飛散及び落下防止に努めるものとする。

ウ 薬剤の漏洩が無いように十分注意して行うこと。

エ 薬剤貯蔵タンクの内部を洗浄すること。また、洗浄で出た廃液等も全て回収し、関係規則に則り、適切に処分するものとする。

(3) 薬剤の充填

ア 法規類及び製造者が定める手順に従い、適正に実施する。また、充填した薬剤名、製造及び充填年月日等の諸元が容易に識別できるよう、容器外観に表示するものとする。

イ 充填する薬剤はPFAS非含有泡消火薬剤とし、既設移動泡消火設備に適合する薬剤とするほか、化審法におけるPFOS及びその塩、PFOA及びその塩に該当せず、また、PFHxS、PFHxA等、PFAS成分が一切含まれていない泡消火薬剤であること。

なお、契約後速やかに、当該設備に適合する旨及び上記成分が非含有である旨を明記し、上記成分が一切含まれていない旨が証明できる資料を添付した使用材料承認願書（契約相手方任意様式）を提出し、監督官の承認を受けるものとする。

(4) 消防手続

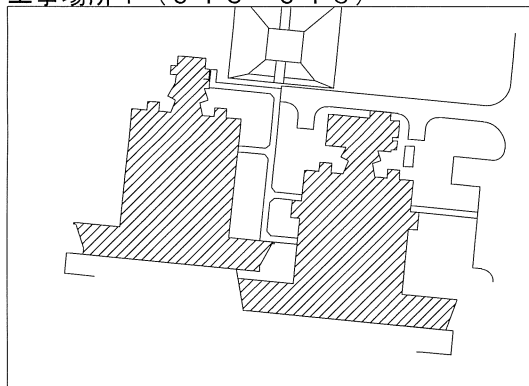
本工事における消防本部への法的手続き及び消防検査（日程調整等含む。）は、契約相手方の負担において行うものとする。

(5) 提出書類

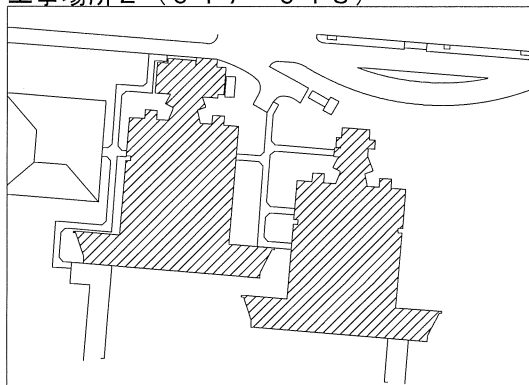
提出書類は、次のとおりとし、監督官の示す期日までに提出し、確認を受けるものとする。

No.	書 類 名	部数	備 考
1	着工届	1	部隊定型様式
2	施工計画書	1	契約相手方所定
3	施工体制台帳	1	契約相手方所定
4	工程表	1	契約相手方所定（実施項目、日時等を明記）
5	自衛隊工事従事者入門申請書	2	部隊定型様式（証明写真貼付、他2部提出）
6	現場代理人等通知書	1	部隊定型様式（経歴書共）
7	資格証明書の写し	1	免状等の写し
8	火気使用申請許可証	1	部隊定型様式、必要に応じ提出
9	打合せ簿	1	部隊定型様式、必要に応じ提出
10	使用材料承認願書	1	契約相手方所定（3項(3)イを明記）
11	材料検査簿	1	部隊定型様式
12	発生材報告書	1	部隊定型様式
13	工事写真	1	カラー印刷、アルバム整理
14	完成通知書	1	部隊定型様式
15	引渡書	1	部隊定型様式
16	その他監督官の指示する書類	—	その都度

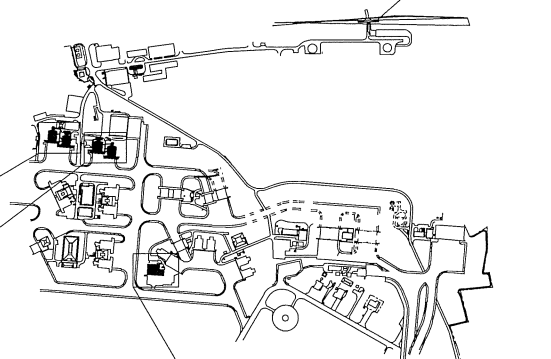
工事場所1 (J15・J16)



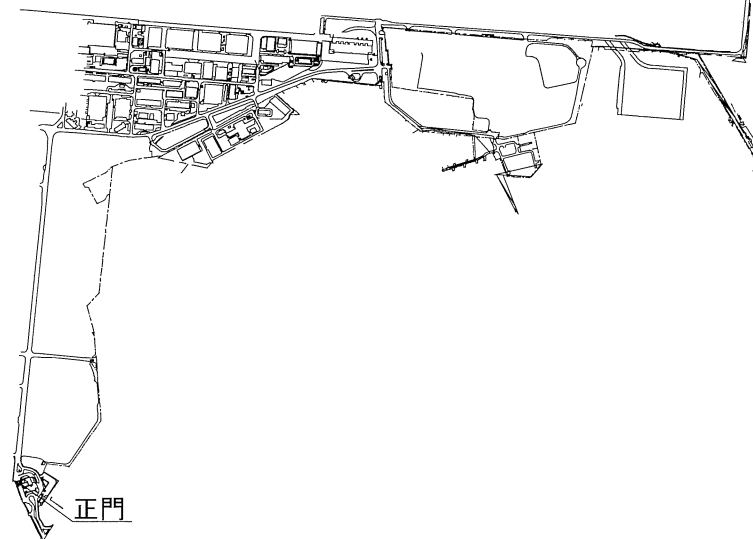
工事場所2 (J17・J18)



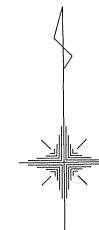
アップルゲート



工事場所3 (#274)

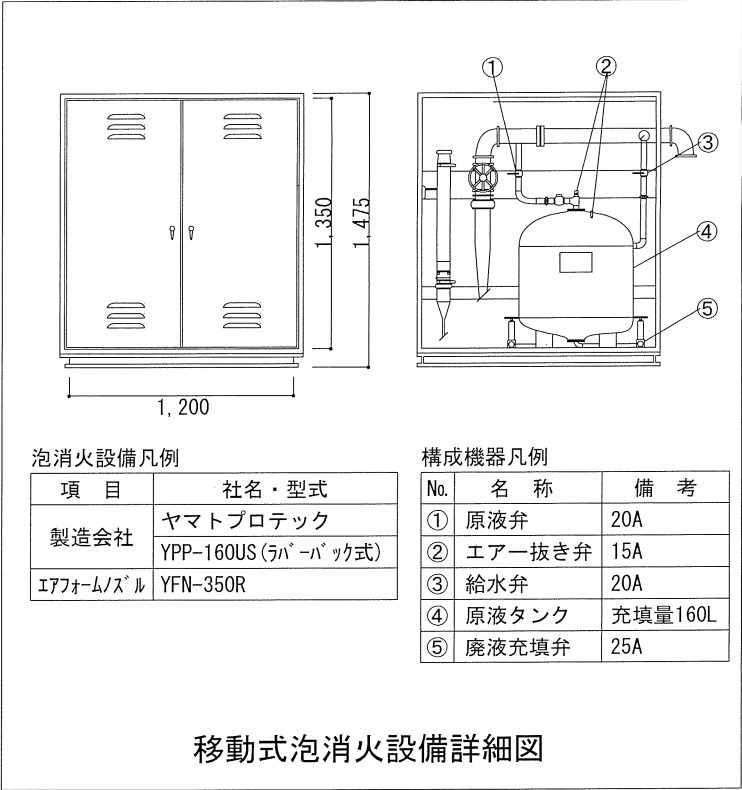
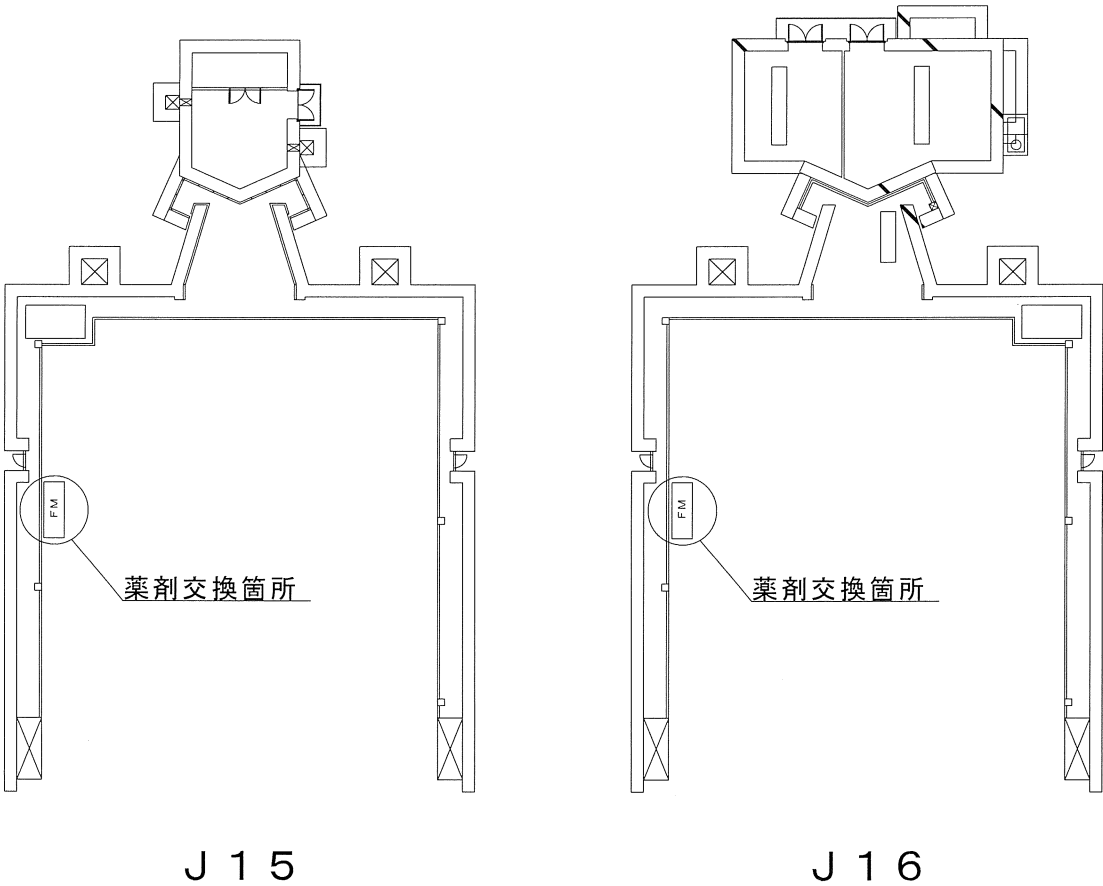


正門



工事件名	泡消火設備更新等工事	図面番号	1 / 4
図面名称	基地内案内図	縮尺	
航空自衛隊三沢基地			

工事場所 1

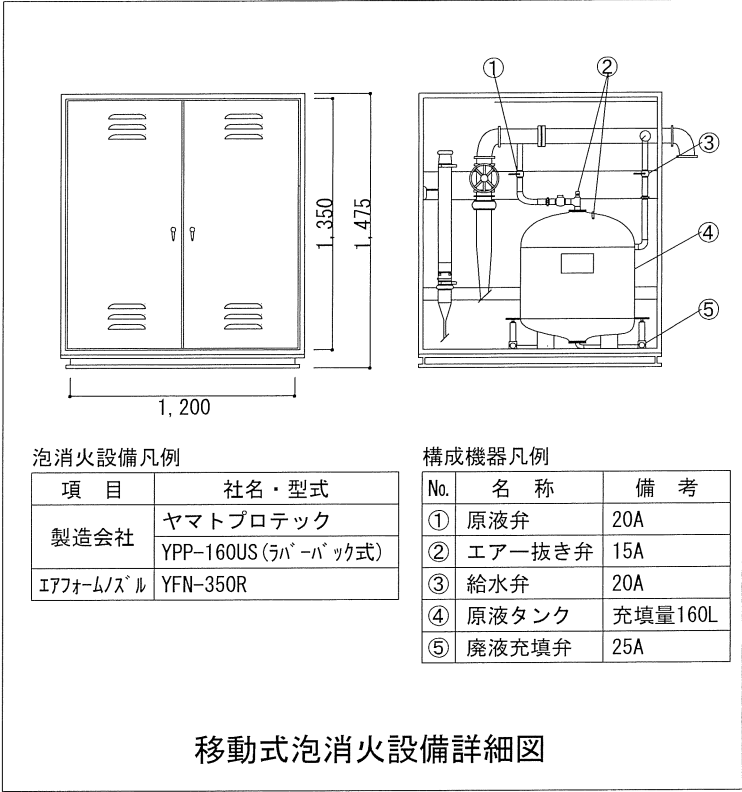
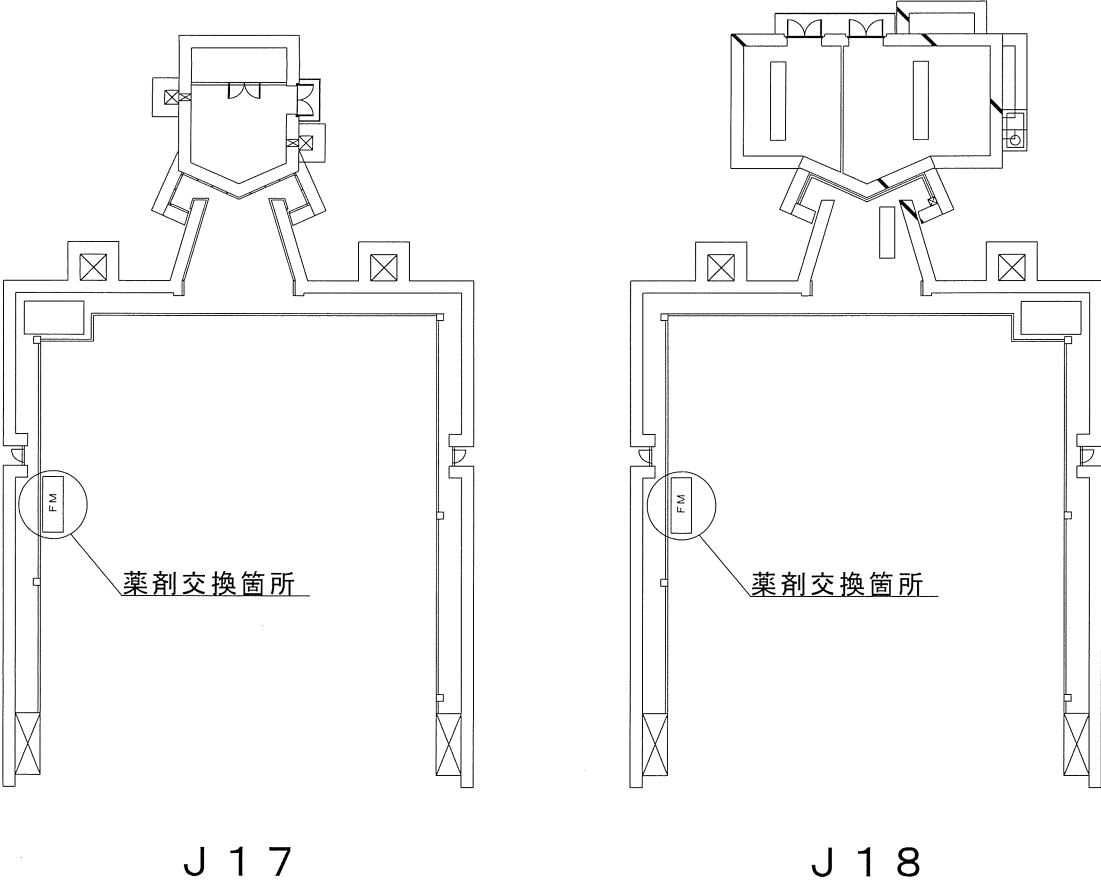


凡例			
記号	名 称	数量	更新内容等
F.M.	移動式泡消火設備	2基	薬剤及びラバーバック配管洗浄

※薬剤は非PFAS含有消火薬剤へ更新すること。

工事件名	泡消火設備更新等工事	図面番号	2 / 4
図面名称	平面図・設備詳細図	縮尺	
航空自衛隊三沢基地			

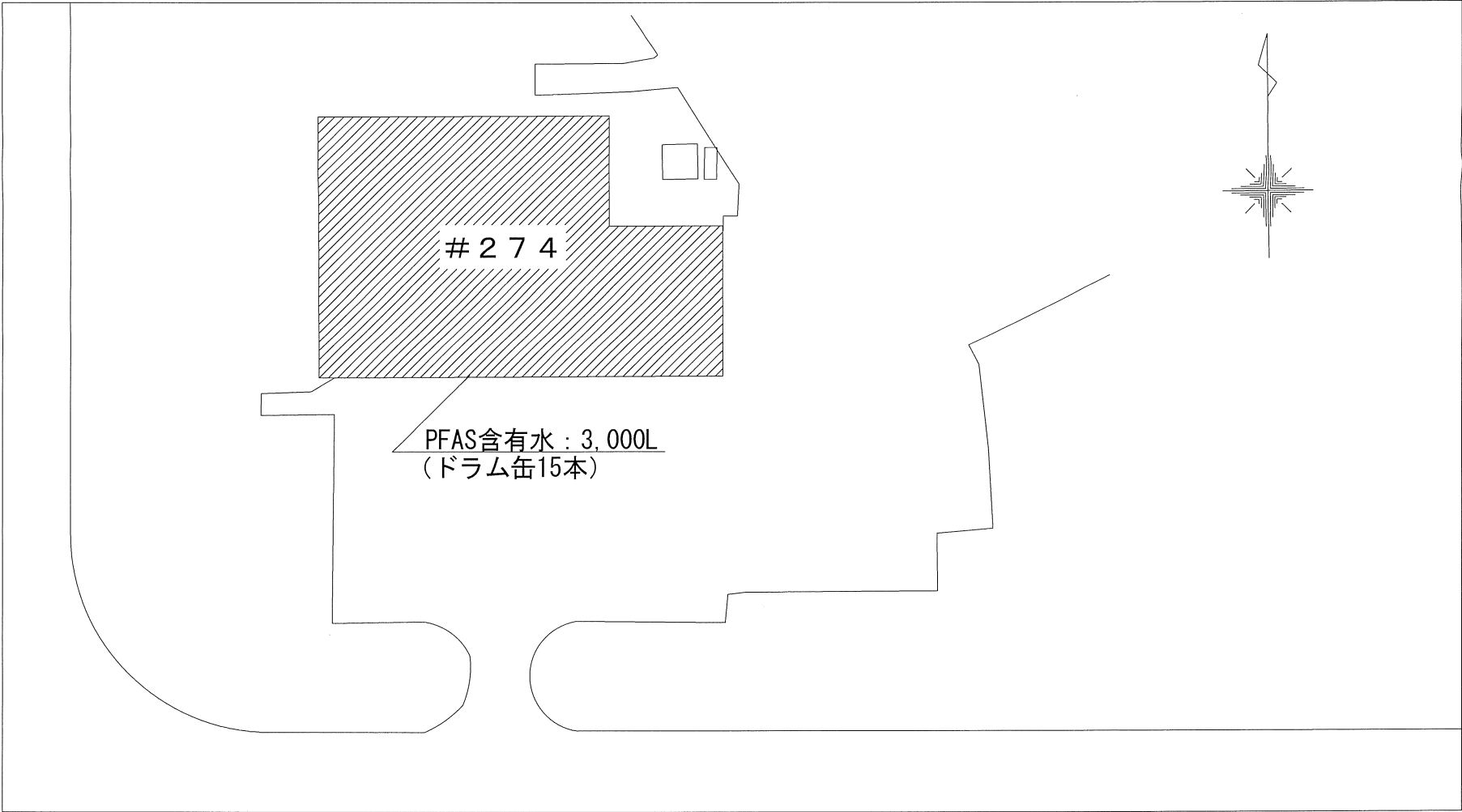
工事場所 2



凡例			
記号	名 称	数量	更新内容等
F.M.	移動式泡消火設備	2基	薬剤及びラバ-バック配管洗浄

※薬剤は非PFAS含有消火薬剤へ更新すること。

工事件名	泡消火設備更新等工事	図面番号	3 / 4
図面名称	平面図・設備詳細図	縮尺	
航空自衛隊三沢基地			



工事件名	泡消火設備更新等工事	図面番号	4 / 4
図面名称	PFAS含有水集積配置図	縮尺	
航空自衛隊三沢基地			

一 般 競 争 参 加 資 格 確 認 申 請 書

令和 8 年 月 日

契約担当官

航空自衛隊第 3 航空団

会計隊長 長谷川 拓生 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

令和 8 年 7 月 1 3 日付けで入札公告のありました泡消火設備更新等工事に係る競争参加資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和 2 2 年勅令第 1 6 5 号）第 7 0 条の規定に該当する者でないこと及び添付書類の内容について事実と相違と相違ないことを誓約します。

記

- 1 同種の工事の施工実績を記載した書面
- 2 配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 同種の工事の契約書の写し（契約書の写しの提出を求める場合のみ）

以 上

注 1） 電子入札システムにより提出する場合、押印は必要ありません。

紙入札方式による場合は、返信用封筒として、表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金分を加えた所定の料金の切手を貼った長 3 号封筒を申請書と併せて提出して下さい。

注 2） 4 項は提出者のみ記載して下さい。

同 種 の 工 事 の 施 工 実 績

会社名

工 事 名 称 等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	
	契 約 金 額	
	工 期	年 月～ 年 月
	受注形態等	)
工 事 概 要	構造形式	
	規模・寸法	
	使用機材・数量	
	施工条件	
	そ の 他	
CORINS 登録の有無		有 (CORINS 登録番号) 無

注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。

2 CORINS 登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINS の登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。

3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

(記入要領)

同 種 の 工 事 の 施 工 実 績

会社名

工 事 名 称 等	工 事 名	
	発 注 機 関 名	
	工 事 場 所	(都道府県名、市町村名を記入する。)
	契 約 金 額	(百万円単位で記入する。)
	工 期	年 月～ 年 月
	受注形態等	単体／ J V (出資比率)
工 事 概 要	構造形式	
	規模・寸法	
	使用機材・数量	
	施工条件	(市街地・軟弱地質等)
	そ の 他	
CORINS 登録の有無		有 (CORINS 登録番号) 無

注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。

2 CORINS 登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINS の登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。

3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

配置予定の技術者

会社名

項	目	
氏	名	
最	終	学 歴
法令による 資格・免許		
工事概要	工事名	
	発注者名	
	工事場所	
	契約金額	
	工期	年 月 ～ 年 月
	従事役職	
	工事内容	
	CORINS 登録の有無	有 (CORINS 登録番号) 無
申請時に おける他 工事の従 事状況等	工事名	
	発注者名	
	工期	年 月 ～ 年 月
	従事役職	
	本工事と重複する 場合の対応措置	
	CORINS 登録の有無	有 (CORINS 登録番号) 無

注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。

2 CORINS 登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINS の登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。

３ 記載する工事が、平成１３年１２月２５日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

(記入要領)

配 置 予 定 の 技 術 者

会社名

項	目	主任技術者又は監理技術者
氏	名	
最	終	学 歴
		(学校名、学科名及び卒業年次を記入する。)
	法令による 資格・免許	(施工管理技士、建築士等の名称及び取得年月日、監理 技術者資格の取得年月日、登録番号及び登録 会社並びに監理技術者講習の取得年月日及び修了証番 号を記入する。)
工事概要	工事名	
	発注者名	
	工事場所	(都道府県名、市町村名を記入する。)
	契約金額	(百万円単位で記入する)
	工期	年 月 ～ 年 月
	従事役職	(現場代理人、主任(監理)技術者等の名称)
	工事内容	
	CORINS 登録の有無	有 (CORINS 登録番号) 無
申請時に おける他 工事の従 事状況等	工事名	
	発注者名	
	工期	年 月 ～ 年 月
	従事役職	(現場代理人、主任(監理)技術者等の名称)
	本工事と重複する 場合の対応措置	
	CORINS 登録の有無	有 (CORINS 登録番号) 無

注) 1 必ず同種工事が確認できる内容で記載のこと。

2 CORINS 登録の有無について、いずれかに○を付す。「有」に○を付した場合は、CORINS の登録番号を記載すること。「無」に○を付した場合は契約書の写しを添付すること。

3 記載する工事が、平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等の発注した工事の場合は、当該工事に係る施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書等の写しを添付すること。ただし、成績評定が行われなかった場合は、添付は要しない。

令和 年 月 日

誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第3航空団

会計隊長 長谷川 拓生 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電 話 番 号

弊社は、過去 年間に防衛省発注の工事(業務)を完成(完了)・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事(業務)を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員(持分会社にあっては社員を含む。)、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

記載例

(防衛省の発注工事において過去実績がある場合)

令和 年 月 日

誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第3航空団

会計隊長 長谷川 拓生 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電 話 番 号

弊社は、過去 5 年間に防衛省発注の工事(業務)を完成(完了)・引渡ししておりますが、その際、契約条項に則り守秘義務に努めておりました。今回、本工事(業務)を受注する際には、過年度の契約と同様に、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員(持分会社にあつては社員を含む。)、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

令和 年 月 日

誓 約 書

契約担当官

航空自衛隊第3航空団

会計隊長 長谷川 拓生 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電 話 番 号

弊社は、本工事(業務)を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員(持分会社にあつては社員を含む。)、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

記載例

(防衛省の発注工事において過去実績がない場合)

令和 年 月 日

誓約書

契約担当官

航空自衛隊第3航空団

会計隊長 長谷川 拓生 殿

住 所

商号又は名称

代表者氏名

電 話 番 号

弊社は、本工事(業務)を受注する際には、契約条項に則り守秘義務に努めること、また、契約を履行する一環として収集、整理、作成等した一切の情報については、発注者の同意なく、代表権を有する者、役員(持分会社にあつては社員を含む。)、管理職員等であっても、その取扱いを認められた者以外の者はこれに接しないこと、及び、職務上の下級者等に対してその提供を要求しないなど情報の保全に万全を期すこと、あわせて、本業務に従事する業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者でないことを誓約いたします。

令和8年 月 日

契約担当官

航空自衛隊第3航空団

会計隊長 長谷川 拓生 殿

住所

商号又は名称

代表者名

印

工事費内訳書

工事名	泡消火設備更新等工事
-----	------------

工種等	金額（円）
1 直接工事費(a)	
直接工事費のうち労務費	
直接工事費のうち材料費	
2 共通仮設費	
3 現場管理費	
現場管理費のうち法定福利費の事業主負担額	
現場管理費のうち建築業退職金共済制度の掛金	
4 産業廃棄物処理費（b）	
工事原価のうちの安全衛生経費	
5 一般管理費	
工事価格（合計） 1～5の合計金額を記入ください	（税抜）

- ※
- 1 直接工事費の細部内訳明細書を作成し、本様式を表紙としてご提出ください。
 - 2 初回の入札金額に対応した価格をご記入ください。
 - 3 提出する際は入札書とは別の封筒へ入れ、「社名」と「入札書」又は「内訳書」の記入をしてご提出ください。
 - 4 郵便の場合は「入札書の封筒」「内訳書の封筒」の2つを、別の1つの封筒へ入れて郵送してください。
 - 5 細部内訳明細書は任意様式でも結構です。
 - 6 提出期限については公告をご確認ください。

内訳書

名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泡消火設備更新等工事						
1 調達費用						
(1) 泡消火剤	ヤマトエアフォーム	32.00	缶			
(2) ラバーバッグ	YPP-160方用	4.00	枚			
				計		
2 薬剤等交換作業						
(1) 泡消火薬剤抜取	4基	1	式			
(2) 泡消火薬剤充填	4基	1	式			
(3) ラバーバッグ(撤去)	4基	1	式			
(4) ラバーバッグ(据付)	4基	1	式			
(5) タンク内洗浄	4基	1	式			
				計		
3 産業廃棄物処理						
資材費用						
(1) ポリ缶	PFAS含有泡消火 薬剤抜取用	32	缶			
(2) 産廃用ペール缶	PFAS含有薬剤付 着用用	8	個			
(3) 収集運搬車		2	日			
				計		
				合計		直接工事費 1～3の合計
4 産業廃棄物処分						
(1) PFAS含有泡消火薬剤		3640.00	L			
(2) PFAS含有薬剤付着用		8.00	個			
(3) 空ポリ缶		32.00	缶			
(4) ドラム缶		15.00	缶			
				計		産業廃棄物処分費

貴通知・公告に対し、入札心得・契約条項等承知のうえ、上記のとおり提出します。

契約担当官
航空自衛隊第3航空団
会計隊長 長谷川 拓生 殿

印

No	品名(件名)	規格		単位	数量	単価	金額	備考
1	泡消火設備更新等工事	仕様書のとおり		式	1	/		
	-以下余白-							
総計		¥						
申込者の条件		工期:契約締結日～令和9年3月31日 工事場所:航空自衛隊三沢基地 (その他):税抜						

委任状

当社は、を代理人と定め、
令和 年 月 日から 令和 年 月 日までの間、入札等に関する
下記の権限を委任します。

記

- 見積り及び入札に関する件
- 契約の締結に関する件
- 契約物品の納品に関する件
- 代金の請求及び受領に関する件
- 復代理人の選任に関する件

代理人使用印鑑



令和8年8月12日

契約担当官
航空自衛隊第3航空団
会計隊長 長谷川 拓生 殿

住 所
会 社 名
代表者名

印